

No	題名	分類・時間	内容
21	トンネルは語る ～ドンズルボウ 47 年目の真 実～	ドキュメンタリー 16分 1992年制作	朝鮮人強制連行(朝鮮人兵士)の真相を明らかにした作品 です。奈良県の名勝地である屯鶴峯の地下にW、Eと呼ばれ る秘密のトンネルがありますが、47 年目(1922)にして、この トンネルの秘密が明らかにされました。
22	サラムという名の隣人	ドキュメンタリー 38分 1992年制作	「サラム」とは朝鮮語で人間のこと。学校で、就職で、結婚 で受ける差別。在日三世の大学生の目を通して見つめる、 差別の実態と民族の誇りを描いたドキュメンタリー作品です。
23	中国侵略(パート1・2・3)	ドキュメンタリー 53分 (平均18×3本) 1992年制作	日本軍国主義が中国で行なった侵略の実態を伝える。小 6・中・高校生用教材作品です。1部・・・平頂山事件、731部 隊 2部・・・鉱山・万人鉱、集団部落 3部・・・盧溝橋事 件、南京大虐殺
24	共生への道 ～日本の先住民族・アイヌ～	ドキュメンタリー 民族・外国人問題 30分 1993年制作	日本の先住民族であるアイヌ民族の歴史や文化、現在ど のような状況におかれているのかを明らかにし、同じ国に住 むアイヌ民族への理解を深め、お互いに力を合わせて豊か で幸せな社会を作っていくための手がかりになるようにと編 集された啓発ビデオです。
60	明日へ語り継ぐもの 日本軍は中国で何をしたか	ドキュメンタリー 28分 1994年制作	日本軍は、1931年9月18日、南満州鉄道爆破事件をデッ チ上げ、中国侵略を本格的に開始しました。15年にわたる 戦争で「日本軍が何をしたのか」を、日中労働者交流協会広 島支部が中国各地をまわり、歴史的事実をふりかえって制 作した平和学習用の作品です。
67	もうひとつのヒロシマ アリラン のうた	ドキュメンタリー 民族・外国人問題 (反戦・平和) 58分 1994年制作	被爆した10人を超える朝鮮の人たちが、日本の植民地統 治や強制連行といった自分たちが抱えている問題を見る人 たちに提示していく作品です。
72	月はどっちに出ている	ドラマ 109分 1993年制作	多国籍都市・東京。在日コリアンのタクシードライバー忠男 は、朝鮮学校で同級生だった社長や、日々の生活に不満を もっている同僚たちとテキトーな毎日を送っている。そんなあ る日、母の経営するフィリピンパブのチイママ、コニーに一目 惚れ。コニーのアパートにむりやり転がり込んでしまう。あけ すけでアブナイ会話と容赦のないリアクションが飛び交う作 品です。
109	残された名刺 ～ある在日一世の奇跡～	アニメーション 30分 1996年制作	すりきれた一枚の名刺。そのかげに波乱の物語がかかれて いようとは……。朝鮮人在日一世の苦難の道(「創氏改名」 「神社参拝」等)を描いた作品です。

110	在日外国人 人権啓発アニメーション いちばん近くに	アニメーション 22分 1996年制作	大阪を舞台に社会的、制度的差別と様々な偏見の中で自らの民族的アイデンティティを大切にしながら生きる在日韓国・朝鮮人との出会いをテーマに制作。とりわけ、小・中学生の子どもたちが、豊かな文化や習慣を尊重し、共生することの大切さに気づいてくれることを目的とした作品です。
137	新・共生への道 ～日本の先住民族・アイヌ～	ドキュメンタリー 35分 2000年制作	日本の先住民族であるアイヌ民族の歴史や文化、現在どのような状況におかれているのか明らかにし、同じ国に住むアイヌ民族への理解を深める作品です。1993年に制作された「共生への道」を最近の動向等を盛り込み、大幅に改訂した作品です。
140	人権ってなあに 3 わいわい ごちゃごちゃ (在日外国人篇)	ドキュメンタリー 34分 2000年制作	神戸市長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。「在日」の歴史を織りまぜ「わいわい ごちゃごちゃ」——街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探ります。
148	人権ってなあに 5 いっしょに歩こう ～豊かな国際社会をめざして ～(移住外国人篇)	ドキュメンタリー 45分 2001年制作	80年代後半からたくさんの外国人が働く場を求め日本にやってきました。しかし、そこに横たわっていたのは低賃金、社会保障なしの劣悪で不安定な労働条件、そして企業や地域社会での深い偏見や差別。様々な人権侵害の中で外国人たちは自ら声を上げ手を結び、日本社会の中で生きようとしている。そんな外国人をサポートする日本人、一緒になって地域社会での共生の道を探ろうと模索する人たち。21世紀における日本社会の国際化のあり方を問う作品です。
180	人権って、なあに 11 チャランケ ～アイヌ民族の人権～	ドキュメンタリー 民族・外国人問題 (アイヌ問題) 40分 2006年制作	北海道に昔から暮らす先住民・アイヌ民族。和人による支配によって、土地を奪われ、生活習慣や言語も禁止され、民族としての尊厳を侵されてきました。1997年、ようやく差別的な「北海道旧土人保護法」は廃止され、「アイヌ文化振興法」が制定されました。しかし、そこでも先住権は明確にされず、今なお、アイヌ民族に対する無知と偏見、差別は根深く存在しています。 このビデオでは、北海道を離れ、東京、首都圏で暮らす古老や若いアイヌの人々を訪ね、民族の誇りを持って生きる姿や取り組みを追った作品です。

207	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	ドラマ 33分 2016年制作 (DVD 作品)	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。
-----	-----------------------	-----------------------------------	--